

令和6年度

事業報告書

1. 法人事業報告

社会福祉法人 宏正会

1. 令和6 年度総括報告

法人本部 事業概要報告

新型コロナウイルスによる感染症も本年度は大きなクラスターになることなく、宏正会としては居室面会をしながら感染症対策を継続しております。

法人理念「愛情・友和・尊厳」の下、当法人は地域社会との信頼関係を構築し、質の向上とガバナンスを高めていくことが重要と考え、透明性(情報公開)・倫理性(苦情解決)・組織性(内部監査・監事監査)の積極的な取り組み姿勢、労務管理、地域貢献活動の実践を推進して参ります。

2024年度は昨年開設した新規事業の運営で、認知症・医療依存度の高い方の受け入れをおこなってまいり、幅広く地域の福祉に貢献できる法人として運営してまいりました。

(1)福祉サービス事業の「ニーズへの対応」を進める

- ①地域における福祉ニーズへの一般相談の対応をするため、計画相談だけではなく、一般相談を受け入れられるよう対応をすすめた。現在福山市(社会福祉協議会)の相談事業にも参画させていただいている。
- ②地域の医療ニーズの高い利用者・認知症の利用者の受け入れに看護小規模多機能・認知症対応型共同生活介護・認知症対応型通所介護の運営で受け入れを進めている。
- ③居宅介護支援事業所の運営を行い、在宅福祉ニーズへの対応を進めました。

(2)人材の確保と定着、そして育成について強化していく

- ①介護人材の入職は年間を通じて一定数はあったが、入居、利用率増加、新人職員の教育体制が不十分だった事により、現場職員が負担増となり、離職率が上昇しました。また現在は、県内でも介護・看護職員の職員が不足していることもあり、一般入職者数が少なく、現状では派遣職員、紹介業者による職員紹介に頼らざるを得ない状況であった。現在もその状態が続いているが、職員数は落ち着いてきており、今後は一般雇用を継続して募集し、派遣職員と一般職員との切り替えが必要である。その上で、既存の職員の職場環境を改善するため、面談などを各管理階層で細やかに実施、充実させることで、職員ごとのニーズを早めにかつ的確に捉え、離職の予防を図る必要がある。課題となっていた育成体系の再構築については、施設長直轄で対応しました。
- ②オンラインでの研修及び新人の日報・相談窓口を作成し、離職防止を図った為、一定の効果は認められた。しかし離職者は発生した為、管理職ごとで職員とコミュニケーションを今以上図り、研修なども対面で行う必要がある。

(3)各福祉サービスの推進

- ①「地域密着型特別養護老人ホーム愛」は、年間稼働率は99.6%でした。(前年比+1.6%)
- ②「湯野ショートステイ愛」は、年間利用率は91.1%でした。(前年比-3.3%)
- ③「湯野デイサービス愛」は、年間利用率は81.7%でした。(前年比-1.8%)
- ④「ガーデンハイツ湯野」は、年間入居率は81.7%でした。(前年比-0.8%)
- ⑤「宏正会訪問看護ステーション」は、年間利用者総数は4,754人でした。(前年比-19.8%)
- ⑥「宏正会居宅介護支援事業所愛」は、年間計画者総数は介護1,192人、要支援386人でした。
- ⑦「湯野グループホーム愛」は、年間利用率は94.7%でした。(前年比+17.6%)
- ⑧「湯野看護小規模多機能ホーム愛」は、年間利用率は76.7%でした。(前年比+1.6%)
- ⑨「ピースガーデン湯野」は、年間入居率は76.7%でした。(前年比+35.5%)

⑩地域交流の一環として地域清掃活動、溝掃除への参加、地域向けの歯科研修の実施を行った。

⑪広報の編集・作成・発行を行ない、宏正会の周知を行なった。

(4)行事関係

月	行 事 名		
	1 号棟(介護事業)	2 号棟(介護事業)	湯野デイサービス愛
4 月	お花見	お花見	お花見
5 月			畑づくり
6 月			
7 月	七夕まつり	七夕まつり	七夕まつり
8 月			そーめん流し
9 月			
10 月			
11 月	敬老会	敬老会	敬老会
12 月	クリスマス会	クリスマス会	クリスマス会
1 月	お正月会	お正月会	初詣
2 月	節分会	節分会	節分会
3 月	ひな祭り	ひな祭り	ひな祭り
随時	誕生日会	誕生日会	誕生日会

(5)内部研修関係

月	研 修 名
4 月	倫理・法令遵守, 接遇に関する研修
5 月	高齢者虐待の防止, 身体拘束等の適正化のための研修(1)
6 月	感染症, 食中毒の予防, まん延の防止に関する研修(1)
7 月	認知症ケアに関する研修・BCP・日中対応の消防訓練

8 月	プライバシー保護研修
9 月	事故発生の防止のための研修
10 月	事故の発生など緊急時の対応に関する研修
11 月	高齢者虐待の防止, 身体拘束等の適正化のための研修(2)
12 月	感染症, 食中毒の予防, まん延の防止に関する研修(2) ・BCP・夜間対応の消防訓練
1 月	介護予防, 要介護度進行予防, 褥瘡対策に関する研修
2 月	ハラスメント防止に係る研修、ターミナルケア, 精神的ケア に関する研修
3 月	事故発生の防止のための研修

(6)外部研修関係

- ・令和 6 年 8 月 技能実習責任者研修 参加
- ・令和 6 年 10 月 多職種合同研修会 参加
- ・令和 6 年 11 月 入居施設の運営指導対策研修 参加
- ・令和 7 年 1 月 理事・監事研修 参加
- ・令和 6 年 2 月 地域密着型介護サービス事業所連絡会 参加
- ・令和 7 年 3 月 相談支援業務関係職員研修会 参加

(7)施設整備関係

- ・令和 6 年 9 月
福山市高齢者福祉保健計画 2024 における特定施設入居者生活介護への公募提出。
- ・令和 6 年 12 月
福山市高齢者福祉保健計画 2024 における特定施設入居者生活介護への公募合格。
(令和 7 年 7 月開所予定)

(8)借入金の償還

- ・各借入金について令和6年度分の償還を予定通り行なった。

2.法人役員、評議員、運営協議会委員

(1)役員、評議員、運営協議会委員(令和7 年3 月 31 日)

役 職	定数	氏 名
理 事	6	岡崎正典、濱岡仁志、岡崎藤大、荒木秀敏、森岡智彦、山協理一

監 事	2	宗近一成、山路晋也
評議員	7	梅田眞三郎、上野谷寛、小池みどり、高橋春子、山田和恵 吉田健司、門前正伸
運営協議会委員	6	包括支援センター職員・民生委員(2名)・町内会長・老人会会長・地域の居宅愛職員

(2)理事会・評議員会開催状況

(理事会)

- 第1回 令和6年6月11日
- 第2回 令和7年1月17日(書面決議)
- 第3回 令和7年2月10日(書面決議)
- 第4回 令和7年3月28日

(評議員会)

- 第1回 令和6年6月25日
- 第2回 令和7年1月22日(書面決議)
- 第3回 令和7年3月28日

3.運営推進会議開催状況

- ・奇数月の第3木曜日に定期開催(祝祭日の場合翌週)
- ・新型コロナウイルスの影響もあり、書面での決議を行う場合もあった。

4. 内部監査結果

- ・令和6年9月3日加茂グループホーム愛、外部評価実施
- ・令和7年5月29日に当法人の監事による令和6年度事業報告及び決算諸表の監査実施。

5. 内部監査結果

入退職状況： 2025年度 採用49人 退職32人 離職率20%